

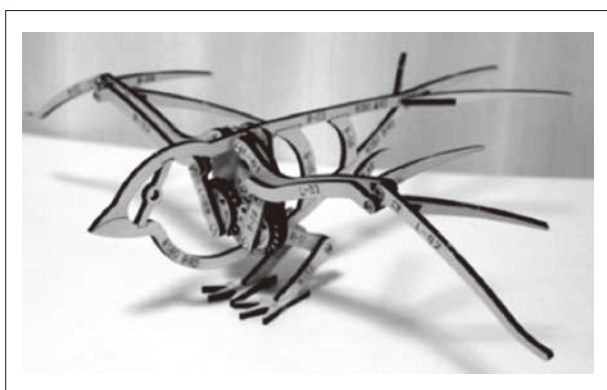
実践教育

ジャーナル Vol.34 No.2

C O N T E N T S

巻頭言	企業内学校における人材育成についての思い	大西 弘之	1
特集	ロボットづくりによる実践的教育への取り組み		
	ロボットランサー競技を通じたメカトロニクス実践教育	竹村 英孝、工藤 善正	2
	ロボットコンテストの指導とその教育的効果	生方 俊典、田村 恵万	6
	ロボットハンドの試作	中田 英次	10
	メカニズムを中心としたロボット教材の開発 —半世紀にわたるものづくり反省記—	平塚 剛一	13
論文	建築構造用SN400B溶接継手の疲労強度・疲労寿命	奥屋 和彦	21
	ボールエンドミル工具の加工特性が加工面に及ぼす影響	栗林 仁	27
実践教育報告	グループ・キャリア・カウンセリングの開発と実践	新目 真紀、村尾 光英	34
	工業高校生の資格取得の重要性について	後藤真理子、武雄 靖	37
	グループ・キャリア・カウンセリングにおけるエクササイズの活用方法に関する考察	熊谷 直次、新目 真紀	41
	大学4年間のキャリア教育カリキュラムの開発と実践	酒井 信幸、新目 真紀	44
談話室	地域に根差すものづくりの条件	根本 英希	47
技術解説	GPSのしくみ	大館 広之	51
会報	論文発行に関するご案内		55
	論文の原稿様式		58
	「実践教育ジャーナル」執筆マニュアルおよびフォーマット		60
	入会申し込みについておよび広告募集要領、入会申込用紙		63
賛助会員名簿			66

(一社)実践教育訓練研究協会 出版物一覧表	68
出版物等広告	69
<hr/>	
編集後記	中田 英次 … 74
<hr/>	
ジャーナルについてのお知らせ	目次



表紙：メカニズムを中心としたロボット教材の開発
 (本誌 20頁参照)
 ものづくり大学
 平塚 剛一氏 提供

***** ジャーナルについてのお知らせ *****

実践教育ジャーナルは、2008年の12月号(通巻120号)から統合(各系合同)されました。これにより投稿された原稿は、系にかかわらず掲載されることになりました。

各号の発刊予定日、原稿締め切り(予定)は以下の通りです。

尚、原稿の送付先については、各系のジャーナル編集委員にご確認ください。

年間ジャーナル発刊スケジュール

号	発刊日	原稿締め切り	担当系
1	3月20日	1月末	電気・電子・情報系
2	6月20日	3月末	機械系
3	9月20日	6月末	建築・デザイン系
4	12月20日	10月末	機械系